

2024年度 JICA 課題別研修「多様な再生可能エネルギー導入時の系統安定化(B)」コースの実施について

当調査会では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託を受け、開発途上国から、研修員を受け入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。

今回、北陸電力送配電株式会社様のご協力により下記のとおり研修を実施いたしました。

技術研修期間	2025年2月17日（月）～2月27日（木）
受入機関	一般社団法人海外電力調査会 北陸電力送配電株式会社
研修員	計12名（11ヶ国） キューバ（1）、パレスチナ（1）、エジプト（1）、アルメニア（1）、コソボ（1）、アゼルバイジャン（1）、タジキスタン（1）、ウクライナ（1）、ジョージア（1）、トルコ（1）、カーボベルデ（2）
研修内容	【講義資料配信（リモート）、質疑対応（現地）：計3.0日】 <ul style="list-style-type: none">・ 日本の電気事業の概要・ 北陸電力送配電の概要と再エネに関する概論・ 再生可能エネルギーの基礎・ 配電系統、送電系統におけるグリッドコードとアクセス検討、電力系統計画と運用、諸課題と対策・ 余剰電力対策・ 系統解析 / アクセス検討実例 他 【現地視察・実習（現地）：計1.5日】 <p>中央給電指令所、中富山変電所(配電用変電所)、富山配電部(系統指令室)、VR体験、富山太陽光発電所、富山総合制御所、新富山変電所</p> 【その他（現地）：計3.5日】 <ul style="list-style-type: none">・ 富山市の脱炭素へ向けた取組み・ インセプションレポート / アクションプラン発表会 等

